

平成29年度 茨城大学教員免許状更新講習シラバス

【選択】新展開講習(国語・書道コース)3

※この講習を受講する方は ニ-101 を受講することができません。

クラスCD	ニ-201	開講日	8月22日(火)AM
対象職種	教諭		
講習科目名	言葉を楽しみ言葉を磨く国語科の授業づくり	講習の形態	講義
担当講師名(ふりがな)	昌子 佳広(しょうじ よしひろ)	所属	教育学部
主な受講対象者	小・中・高教諭(国語・書道)	担当時間	3
講習内容	<ul style="list-style-type: none"> ・国語科授業の本質的・根源的なねらい・目標を「言葉を楽しみ言葉を磨く」と捉える立場から、その実現を目指す授業のあり方を、以下のプロセスを通して提案する。 ①詩を読むことの授業実践事例紹介 ②文学教材の教材研究(演習)と文学(物語)を読むことの授業づくり ③古典教材の教材研究(演習)と古典(随筆)を読むことの授業づくり ④まとめ 		
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・国語科授業の基礎的・基本的な理念を再構築する。 ・国語科授業づくりにおいて今後重視すべき視点を獲得する。 		
受講者への事前連絡事項	特になし		
成績評価の方法	筆記試験	認定試験に関して	講習で使用した資料やノートなどの持ち込みを可とする。

クラスCD	ニ-201	開講日	8月22日(火)PM
対象職種	教諭		
講習科目名	書字に関する学習指導を考える	講習の形態	講義・演習
担当講師名(ふりがな)	齋木 久美(さいき くみ)	所属	教育学部
主な受講対象者	小・中・高教諭(国語・書道)	担当時間	3
講習内容	<ul style="list-style-type: none"> ・書写や書道の目標をふまえ、文字を整えて書くことの基礎基本とその習得、書字学習に関する各校種の連携指導について論じます。 ・小筆を用いた実技を実施し、硬筆と毛筆の関連学習について紹介します。 		
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領における書写や書道の学習目標を確認し、効果的な学習指導を検討することができる。 ・講習の内容をふまえ、書字学習の授業例を立案できる。 		
受講者への事前連絡事項	<ul style="list-style-type: none"> ・小筆 *お持ちの方は硯、固形墨 		
成績評価の方法	筆記試験	認定試験に関して	講習で使用した資料やノートなどの持ち込みを可とする。

【選択】新展開講習(社会・地歴・公民コース)3

クラスCD	ニ-202	開講日	8月22日(火)
対象職種	教諭		
講習科目名	城下町・水戸の地理・歴史を学ぶ	講習の形態	野外実習
担当講師名(ふりがな)	小野寺 淳(おのでら あつし)(午前/午後) 田中 耕市(たなか こういち)(午後)	所属	教育学部 人文社会科学部
主な受講対象者	小・中・高教諭(社会・地歴)	担当時間	6
講習内容	<p>水戸はかつて水戸徳川家35万石の城下町として栄えました。 現在の中心市街地は、当時の城下町時代に形成されていたといえます。 本講習では古地図をもとに、水戸中心市街地を実際に歩き、現在の景観に残る城下町の痕跡と、その後の中心市街地の変化について学んでいきます。 合わせて、現代の地方都市中心部が抱える問題についても考えます。</p>		
到達目標	<p>城下町の歴史的変遷と、現代に残されている城下町起源の地理的特性を理解できる。身近な地域の研究、総合的学習の時間、地域調査など、現場で役立つ基礎知識を理解できる。</p>		
受講者への事前連絡事項	<p>午後は歩きやすい服装と靴で受講して下さい。大雨以外は、実施いたします。</p>		
成績評価の方法	<p>午前は授業内容に関する筆記試験、 午後は講習内容の教育現場での応用 などに関する小論文</p>	認定試験に関して	講習で使用した資料やノートの持ち込み可とする。

【選択】新展開講習(英語コース)1

クラスCD	ニ-203	開講日	8月22日(火)AM
対象職種	教諭		
講習科目名	英語の動詞と構文の理解を深めよう	講習の形態	講義
担当講師名(ふりがな)	安原 正貴 (やすはら まさき)	所属	教育学部
主な受講対象者	小・中・高教諭(英語)	担当時間	3
講習内容	英語の動詞を中心に、不定詞・動名詞・分詞構文・目的語構文・補文構文・態などを扱い、その特徴を概説します。		
到達目標	動詞を中心に現代英語の文法の特徴を学び、英語の一端をより深く理解できるようになることを目標とします。		
受講者への 事前連絡事項	講習ではプリントなどの資料を配布します。		
成績評価の方法	筆記試験	認定試験に関して	講習で使用した資料やノートなどの持ち込みを可とする。

クラスCD	ニ-203	開講日	8月22日(火)PM
対象職種	教諭		
講習科目名	Developing communication exercises	講習の形態	講義
担当講師名(ふりがな)	Joseph Drakos (ドラコス ジョセフ)	所属	非常勤講師
主な受講対象者	小・中・高教諭(英語)	担当時間	3
講習内容	First hour: How to develop communication exercises Second hour: Development workshop Third hour: Essay test		
到達目標	The purpose of this class is to provide ideas to teachers for creating student centered speaking activities.		
受講者への 事前連絡事項			
成績評価の方法	筆記試験(Essay test)	認定試験に関して	講習で使用した資料やノートなどの持ち込みを可とする。 Dictionaries allowed, Use your best English

【選択】新展開講習(算数・数学コース)2

クラスCD	ニ-204	開講日	8月22日(火)AM
対象職種	教諭		
講習科目名	離散数学のトピックから	講習の形態	講義
担当講師名(ふりがな)	松村 初 (まつむら はじめ)	所属	教育学部
主な受講対象者	中・高教諭(数学)	担当時間	3
講習内容	いくつかの点と、それらを結ぶ線で作られた図形を「グラフ」と呼ぶ。このグラフの性質について研究する学問がグラフ理論である。本講義では、グラフ理論の中から一筆書きや地図の塗り分けなどを題材として取り上げ、離散数学の考え方について解説する。		
到達目標	離散数学のいくつかのトピックについて、生徒に分かりやすく説明できる。		
受講者への事前連絡事項	ノート、3色以上の多色ボールペンを持参してください。テキストは使用しません。		
成績評価の方法	筆記試験	認定試験に関して	講習で使用した資料やノートなどの持ち込みを可とする。
クラスCD	ニ-204	開講日	8月22日(火)PM
対象職種	教諭		
講習科目名	解析学のトピックから	講習の形態	講義
担当講師名(ふりがな)	梅津 健一郎 (うめづ けんいちろう)	所属	教育学部
主な受講対象者	中・高教諭(数学)	担当時間	3
講習内容	解析学の下記の概念に関する基本的なトピックを取り上げる。ただし、時間の制約から①～③すべてに触れることは難しいかもしれない。 ① 変化の割合、平均変化率の概念を基礎とした関数の導関数の概念 ② 解析学における面積(積分)の概念 ③ 変化の割合と微分方程式 すぐに役に立つ事柄ということよりも、解析学における基本的な概念を再訪して、それぞれの有機的なつながりや発展について確認する。		
到達目標	微分、積分の基本的な概念を自らの言葉で再構築できる。		
受講者への事前連絡事項	ノート、筆記具を持参してください。テキストは使用しません。事前に下記の内容を再確認しておいてください。 1次関数と変化の割合(中2); 関数 $y=ax^2$ の変化の割合(中3); 微分係数と導関数(数学II)		
成績評価の方法	筆記試験	認定試験に関して	講習で使用した資料やノートは持ち込み可です。

【選択】新展開講習(理科・農業コース)1

※この講習を受講する方は ニ-125 を受講することができません。

クラスCD	ニ-205	開講日	8月22日(火)
対象職種	教諭		
講習科目名	身近な化学:化学と環境と生活など	講習の形態	講義・実験
担当講師名(ふりがな)	松川 覚 (まつかわ さとる)	所 属	教育学部
主な受講対象者	小・中・高教諭(理科・農業)	担当時間	6
講習内容	<p>化学について様々な身近な題材をテーマに多彩な演示実験を交えながら学びます。さらに後半では実際に授業に使える実験を行います。</p> <p>1)水溶液について:粒子概念を通じた小中高の内容の関連について 2)水環境について:重金属汚染、COD、富栄養化その仕組みとその対策 3)実験1:簡易パックテストの作成 4)花火の化学:炎色反応の仕組み、炎色反応のダイナミックな教材についての演示・紹介 5)プラスチックの化学:プラスチックの最新事情、リサイクルについて学ぶ、リサイクルを体験する教材についても演示・紹介する。 6)実験2:◎電池分解◎塩化アンモニウムの結晶◎発泡スチロールの再発泡 ◎指示薬を使った試験管で虹作り◎ペットボトルリサイクルの体験◎電気爆竹 など</p>		
到達目標	<p>1. 化学分野において取り扱う内容の小中高のつながりを理解することができる。 2. 身近な化学のトピックスについて理解し、説明することが出来る 3. 化学を身近に感じることの出来る実験を実施できる</p>		
受講者への 事前連絡事項	<p>・白衣をご持参ください。 ・テキストは配布します。</p>		
成績評価の方法	筆記試験	認定試験に関して	講習で使用した資料やノートなどの持ち込みを可とする。

【選択】新展開講習(図工・美術・工芸コース)2

クラスCD	ニ-206	開講日	8月22日(火)
対象職種	教諭		
講習科目名	図画工作科・美術科・工芸科教育の新展開	講習の形態	講義・実技
担当講師名(ふりがな)	向野 康江(こうの やすえ)	所属	教育学部
主な受講対象者	小・中・高教諭(図工・美術・工芸)	担当時間	6
講習内容	<p>図画工作(小学校)、美術(中学校・高校)、工芸(高校)の科目を学校で学ぶ必要性を考えたとき、何をどのように教えたらいのだろうか？本講習の「ねらい」は、図工・美術・工芸に共通する基礎的な知識を再認識することにある。学びの内容としては、①造形(描画)発達段階②教師が知っておかねばならない表現型と注意点③表現活動の教材パターン(主に3種類/造形遊びを含む)の特質8つ(学習者の作品が4つ、美術作品が4つ)の鑑賞方法④評価観点表の作成方法⑤描かせる技術と発想させる技術の教授方法、について学習・演習する。</p>		
到達目標	<p>上記①では、児童・生徒の作品を見てどの発達段階のものか判別できるようになること、②では、その子の表現型に応じた見取り(指導法)ができるようになること、③では、授業光景を見て、その授業がどのパターンの教材で、何を育成しようとしているのか明確に判断できるようになること、④では、それぞれの美術品を見て、どの鑑賞方法が適しているのか判断できるようになること、⑤では、評価観点表の作成方法を理解できること、が到達目標である。</p>		
受講者への事前連絡事項	<p>『子どもための美術教育－学校での図画工作科教育と家庭でのART教育－』(弦書房、2010年)とワークシート(学習の要点)を貸し出す。この本は、前もって茨城大学から各人に送付される。当日は、これを読んで予習してきたものとして講義を行う。あらかじめワークシートで学習しておけば戸惑うことはない。このワークシートの内容がテストのポイントとなる。講習終了後は本のみ大学へ返却すること。(予習することが望ましい)</p>		
成績評価の方法	筆記試験と実技考査	認定試験に関して	講習で使用した資料やノートなどの持ち込みを可とする。

【選択】新展開講習(音楽コース)2

クラスCD	ニ-207	開講日	8月22日(火)AM
対象職種	教諭		
講習科目名	ソルフェージュ	講習の形態	講義・演習
担当講師名(ふりがな)	田中 宏明(たなか ひろあき)	所属	教育学部
主な受講対象者	小・中・高教諭(音楽)	担当時間	3
講習内容	初見視唱・視奏、ハ音記号等の読譜、リズム打ち、聴音等の実践を通しての楽しい講習を予定。		
到達目標	自らの音楽的資質を発揮して授業運営が出来ること。		
受講者への 事前連絡事項	12段の五線紙を各自準備してください。テキストはこちらで用意いたします。服装は自由。		
成績評価の方法	筆記試験	認定試験に関して	講習で使用した資料やノートなどの持ち込みを可とする。

【選択】新展開講習(音楽コース)2

	ニ-207	開講日	8月22日(火)PM
対象職種	教諭		
講習科目名	楽しくためになる歌唱指導	講習の形態	講義と演習
担当講師名(ふりがな)	藤田 文子(ふじた あやこ)	所属	教育学部
主な受講対象者	小・中・高教諭(音楽)	担当時間	3
講習内容	音楽科で扱う歌唱教材を中心に楽しくためになる教育方法について模索する。その際、教師自身の話し方、発声法も含めて考察し、望ましい授業展開を探る。発声教育の立場からも講習を進めることとする。その際できる限り視聴覚教材も使用する。		
到達目標	新学習指導要領で示された歌唱法を参考に歌うことができる。		
受講者への 事前連絡事項	新学習指導要領で示された歌唱に関する内容を確認しておいてください。		
成績評価の方法	実技考查 (講習で学習した内容を基盤に任意の一曲を歌う。)	認定試験に関して	講習で使用した資料やノートなどの持ち込みを可とする。

【選択】新展開講習(保健・保健体育コース)2

※この講習を受講する方は ニ-108 を受講することができません。

クラスCD	ニ-208	開講日	8月22日(火)AM
対象職種	教諭		
講習科目名	保健体育総論	講習の形態	講義・演習
担当講師名(ふりがな)	吉野 聡 (よしの さとし)	所属	教育学部
主な受講対象者	小・中・高教諭(保健・保健体育)	担当時間	3
講習内容	・次期学習指導要領において体育・保健体育科で育成を目指す資質・能力を概観するとともに、それらの主旨を踏まえた具体的な授業づくりの要点を整理する。		
到達目標	・次期学習指導要領において体育・保健体育科で育成を目指す資質・能力について理解する。 ・それらの主旨を踏まえた具体的な授業づくりについて説明することができる。		
受講者への 事前連絡事項	・特に本講義では実技は行いません。筆記用具を持参してください。		
成績評価の方法	筆記試験	認定試験に関して	講習で使用した資料やノートなどの持ち込みを可とする。

クラスCD	ニ-208	開講日	8月22日(火)PM
対象職種	教諭		
講習科目名	体育授業における誰もが夢中で取り組む教材づくり	講習の形態	講義・実技
担当講師名(ふりがな)	大津 展子 (おおつ のぶこ)	所属	教育学部
主な受講対象者	小・中・高教諭(保健・保健体育)	担当時間	3
講習内容	子どもたちが生涯にわたってスポーツを実践し続けるためには、楽しさや喜びに満ちあふれた確かな学習内容を保障する「よい体育授業」の実現が大切である。子どもたちが高く評価する体育授業は「目標が達成され、学習成果が十分に上がっている授業である」といえる。「よい体育授業」を実現するための条件は、「基礎的条件(周縁的条件)」と「内容的条件(中心的条件)」によって成り立っている。「基礎的条件(周縁的条件)」とは、①学習従事時間の確保 ②学習規律の確立 ③教師の肯定的な働きかけ ④生徒の情緒的解放や学習集団の肯定的関わり である。「内容的条件(中心的条件)」とは、①学習目標(めあて)の明確化 ②教材や場づくりの工夫 ③学習方法の多様化 ④教師の明確な指導 である。今回は、ゴール型・ネット型・ベースボール型の下位教材を実際に体験する実技も講習に含まれている。「よい体育授業」の2つの条件や教材研究の基礎、下位教材の体験を各自本務校での授業でいかし、誰もが夢中で取り組む「よい体育授業」を実現してほしいと考えている。		
到達目標	・「よい体育授業」について理解することができる。 ・下位教材を活用した単元教材を考えることができる。 ・勤務校での授業で実践することができる。		
受講者への 事前連絡事項	【持ち物】 ・筆記用具 ・体育館で運動のできるシューズと服装(着替え) ※体育館は非常に暑くなります。各自で水分を十分に補給できるように準備をしてください。体育館で実技を行った後、教室に移動し筆記試験を行います。		
成績評価の方法	筆記試験 実技考査	認定試験に関して	講習で使用した資料やノートなどの持ち込みを可とする。